

**「自由区」新イメージキャラクターに"安田成美"を起用  
9月1日より広告をスタート**

株式会社オンワード樫山(東京都中央区 代表取締役社長上村 茂)は、今秋デビュー5周年を迎える婦人服「自由区」のさらなる飛躍をめざして、新しいイメージキャラクターに、ファッション広告では初めてとなる安田成美(やすだ なるみ)さんを起用し、9月1日からファッション雑誌をはじめ、店頭ポスター、DMなどでグラフィック広告(写真を主体にした印刷広告)を中心とした秋冬広告キャンペーンを展開します。

「自由区」は、「上品・上質・日常着」をコンセプトに、ファッション経験豊かな大人の女性に向けて2000年秋にデビュー。シンプルでベーシックな中にトレンドを適度に取り入れた上品なデザイン、上質感のある素材や仕様、ニットやカットソーなど洋品を主体としたカジュアルスタイルの提案などが現代の大人の女性の潜在ニーズを捉え、年間売上が約120億円(2004年度小売ベース)に達する当社の主力ブランドに成長しています。

当社では、5周年を迎える今秋冬をさらなる成長に向けた一つの節目と捉え、広告宣伝を一新させることでブランドイメージのリフレッシュ化と話題性の喚起を図り、ブランドエクイティの向上と売上拡大をめざします。

安田成美さんは、デビュー以来、数多くの映画、TVドラマに出演。女優としての演技の幅を確実に広げ、より豊かになった表現力に今後の活躍が期待される女優の一人です。

キャラクター起用の理由は、安田成美さんが、多くの女性が憧れる“幸せな女性”というイメージと、清楚で上品なイメージを合わせ持っており、このイメージが「自由区」の世界観に合致していると考え決定しました。

「自由区」としては3代目のイメージキャラクター(初代は賀来千香子さん・2代目は鈴木京香さん)となります。

秋冬広告表現では、今秋冬のファッショントレンドであるブリティッシュ感覚がただよう、クラシックでノスタルジックな洋館を背景に、「自由区」をまとった安田成美さんの幸福感ただよう表情を捉えることで、「自由区」の持つ上質感や上品さを表現しました。



## 「安田成美」 プロフィール

生年月日 1966年11月28日

出身地 東京都

血液型 B型

身長 168cm

主な出演経歴 '88年 映画「バカヤロー！私、怒ってます」「マリリンに逢いたい」で主演、  
日本アカデミー賞主演女優賞を受賞。

'92年 中森明菜共演のTVドラマ「素顔のままに」で主演。

'94年 映画「ラストソング」で主演。

'96年 香取慎吾主演のTVドラマ「ドク」にヒロイン役で出演。

'00年 TVドラマ「リミット もしも、わが子が・・・」に主演。

数々の話題の映画、TVドラマに主役で出演。'02年には、ベストセラー小説を映画化した「大河の一滴」に主演し、日本アカデミー賞主演女優賞を受賞するなど、女優としての演技の幅を拡げ、より豊かになった表現力に今後の活躍が期待される女優です。

[▲ページTOPへ](#)